

ダイハツインフィニアース(株)及び日本ノズル精機(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- ダイハツインフィニアース(株)(以下「IE社」)は、大阪府に本社を置き、4stディーゼル機関を中心に発電用等の機関製造及び保守サービス等を行っている会社。大型外航船舶用発電機関を得意としており、当該分野では世界シェア26%を占める。GHG排出抑制に有効なLNG燃料焚二元燃料(DF)機関をシリーズで開発・生産している。
- 日本ノズル精機(株)(以下「NNK社」)は、埼玉県に本社を置き、船舶用ディーゼル機関の燃料噴射系装置、ガスタービン燃料噴射弁、化学プラント用ノズル等の精密部品の製造等を行っている会社。船舶用機関の燃料噴射系装置としては2st機関用の生産が中心であったが、2015年にIE社の子会社となり同4st機関用の生産を開始。

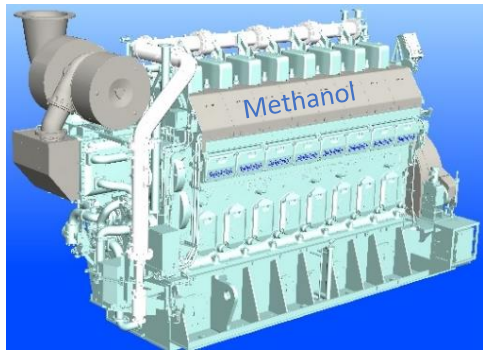
IE社 姫路工場



NNK社 本社工場

計画の概要

- IE社は、重油焚及びLNG燃料焚DF機関の燃料消費率の改善、より混合度の高いバイオ燃料への対応を進めると共に、LNG燃料焚DF機関のメタンスリップ※量の削減を進める等性能向上を図った新機関の開発・供給を行う。
※LNG燃料の主成分であるメタンが機関内部で燃焼されずそのまま排出されること
- NNK社及びIE社は連携してNNK新工場の建設及び同工場での4st機関用燃料噴射弁等の生産体制整備を進め、IE向け4st機関用燃料噴射系装置供給体制の効率化を目指す。
- 両社は海運のGHG排出量削減に貢献すべく以下の取組を行う。
 - ・ IE社は、4stのメタノール、アンモニア、水素燃料機関技術の開発及び同社姫路工場において4stのメタノール、アンモニア燃料機関用試験運転設備の整備を進める。
 - ・ NNK社は、2stのアンモニア、水素燃料機関用燃料噴射系装置の開発及びNNK新工場を活用した当該装置の生産設備整備を進める。



IE社が開発中のメタノール燃料エンジンのイメージ



NNK社新工場及び現在開発が続けられているアンモニア燃料機関用燃料噴射弁のイメージ

＜計画実施期間＞ 2023年4月～2028年3月

＜実施場所＞ ダイハツインフィニアース(株) 守山工場(滋賀県守山市)、姫路工場(兵庫県姫路市)

日本ノズル精機(株) 新工場(群馬県邑楽郡明和町)